

Top Interview

トップインタビュー

— 変革に挑む —

まとめ／堀水潤一 撮影／早坂卓也

文京学院大学 学長 櫻井隆



卒業生が母校をどう感じ、 いかに社会で活躍しているか。 それが大学の評価であり通信簿

関 東大震災の翌年、経済力も学ぶ
機会も少なかった当時の女性た
ちが自立して生きられるよう創設され
た私塾。それが本学院の前身です。建
学の精神「自立と共生」に込められた
思いは、今日まで受け継がれています。
例えば、成績が伸びない、経済的に困っ
ている。そうした問題を抱える学生は
少なくありません。だからこそ学生同
士で支え合い、教職員はもちろん、地
域の方々の助けも借りながら、共に育
つ。そんな大学であり続けたいのです。
長年の蓄積から、学生の相談内容が
ある程度類型化できることもわかって
きました。今後はICTの活用やDX
によって、本当に助けを必要とする学
生に適切なタイミングで確実に手が届

くよう工夫していくつもりです。

本学院は、2024年の創立100周
年に向けて策定した「Bs ビジョン20
24」のなかで「教育力日本一を目指
す」と掲げました。魅力的な授業の実
施は当然、学生に寄り添い続けること
がそこにつながると思います。また、同
ビジョンでは「永久サポート大学」とも
謳っています。卒業したら終わりでは
なく、生涯にわたって学びの場を提供
する。壁に突き当たったとき帰ってき
たくなる場所でありたいのです。在学
生の満足度も大切ですが、卒業生が母
校をどう感じているかが大学の真の評
価であり、卒業生がいかに社会で活躍
しているかが大学の最終的な通信簿。
そのため、ゼミの教員とのつながりだけ

ではなく、大学全体として、卒業生と
の結びつきを強めていきたいと思えます。

このほか「自立と共生」の実現のた
め、さまざまな取組をしています。例え
ば、東海道、中山道などを駅伝方式で
歩く「五街道ウォーク」という恒例イベ
ントでは、他大学の学生と協働歩行す
るほか、地域の人々とも交流を深めて
います。3年に一度、ユーラシア大陸各
国を巡りながら日本文化を発信する
「新・文明の旅」という特別プログラム
も4回目を迎えました。

2023年4月には経営学部にも
マーケティング・デザイン学科を設置します。
デジタルやデザインを活かした最新の
マーケティングを学べる学科であり、初
年次の初期段階からPBLに取り組み
など、実践と理論を行き来します。人
間学部でも同年4月、児童発達学科に
国際こどもコースを設置。海外の保育
や教育を学ぶほか、異文化理解や英語
力向上に注力します。保健医療技術
学部では、チーム医療を想定した環境
の下、他学部や地域と連携。外国語学
部は、今年度大学間で包括協定を締
結したアメリカのレイクランド大学ジャ
パン・キャンパスへの国内留学を実施し、
新しい留学の形態を実現しました。こ
のように教育面でも各学部、自立と共
生に加え、実践を重視していきます。

【学長プロフィール】さくらい・たかし●創価大学大学院博士後期課程満期退学。法学修士。文京学院大学経営学部教授、大学院経営学
研究科教授。経営学部学部長、学生部長、総合研究所長、GSI機構
長、副学長を経て2019年4月より現職。専門は商法。

【大学プロフィール】1924年島田裁縫伝習所として創立。1991年文京
女子大学(現 文京学院大学)開学。外国語学部、経営学部、人間学部、
保健医療技術学部の4学部に加え、大学院5研究科を擁する。2023年
4月、経営学部にもマーケティング・デザイン学科を新設予定。本郷キャン
パス(東京都文京区)、ふじみ野キャンパス(埼玉県ふじみ野市)。